

2019年11月29日



各位

株式会社 F R O N T E O
代表取締役社長 守本正宏
(コード番号: 2158 東証マザーズ)
(NASDAQ ティッカーシンボル: FTEO)
問合せ先 取締役 管理本部長 上杉知弘
電話番号 03-5463-6344

第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の満期償還 および資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2016年12月1日に発行いたしました第2回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下、「本社債」といいます。）の残額1,250百万円を本日満期償還いたしましたので、お知らせいたします。また、本日開催の当社取締役会において、本社債の募集に関する開示に記載した資金調達の資金使途の変更（以下、「本変更」といいます）について決議いたしましたのでその内容について、併せてお知らせ致します。

記

1. 本社債償還の内容

(1) 社債の銘柄	株式会社FRONTEO第2回無担保転換社債型新株予約権付社債
(2) 満期償還日	2019年11月29日
(3) 償還額	1,250百万円
(4) 償還金額	各社債の額面100円につき金100円
(5) 業績に与える影響	当社の業績に与える影響はありません。
(6) 償還資金	本社債調達資金により償還いたしました。

(ご参考) 本社債の概要

① 発行日	2016年12月1日
② 発行総額	25億円
③ 利率	本社債には利息を付しません。
④ 転換価額	813円
⑤ 新株予約権の行使期間	2016年12月1日から2019年11月28日まで
⑥ 潜在株式の希薄化情報	2019年11月29日時点の潜在株式1,537,528株（普通株式の発行済株式総数38,149,862株に対する比率4.0%）は、本社債の満期償還によりすべてなくなりました。

2. 資金使途変更の内容

(1) 変更の理由および内容

当社は、本社債調達資金手取額 2,475 百万円の内 1,675 百万円の使途を変更いたします。

当初予定で上記金額を想定していた「ヘルスケア事業の展開を加速させるための協業先の発掘及び資本参加を含む提携・M&A」の具体的な案件がない状況下で本社債が満期を迎えたため本変更を行うことといたしました。

本変更金額のうち 1,250 百万円については「本社債の償還資金」に充当いたします。これは株価が新株予約権の行使期間の途中から行使期間最終日まで転換価額を下回った状況が継続し、最終的に株式への転換が行われなかったことに伴うものです。残額 425 百万円の使途は、売上拡大に向けたシニアマネジメント層人材の採用や KIBIT Automator の開発等を更に推進していくための「人的投資、システム開発など全事業に対する成長投資」へと変更いたします。

なお、本社債調達資金手取額の内 800 百万円は当初の計画通り充当いたしました。具体的には 2016 年 12 月から 2019 年 11 月までに、ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおける「システム開発」、「運用保守体制の構築」、「販売体制の構築」、および、「新規研究開発投資」に充当し、人工知能エンジン「Concept Encoder (コンセプトエンコーダー)」の開発の実現、さらにそれを用いた転倒・転落予想システム「Coroban®」の発売や「創薬研究支援 AI システム」の提供開始等、当社のヘルスケア事業の体制の強化と拡大を推進しております。

(2) 調達した資金の具体的な使途 (当初予定)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおけるシステム開発	380	2016 年 12 月～ 2019 年 11 月
② ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおける運用保守体制の構築	70	2016 年 12 月～ 2019 年 11 月
③ ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおける販売体制の構築	50	2016 年 12 月～ 2019 年 11 月
④ 新規研究開発投資	300	2016 年 12 月～ 2019 年 11 月
⑤ ヘルスケア事業の展開を加速させるための協業先の発掘及び資本参加を含む提携・M&A	1,675	2016 年 12 月～ 2019 年 11 月
合計	2,475	

(3) 調達した資金の具体的な使途（今回変更箇所の下線を付しております）

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
① ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおけるシステム開発	380	2016年12月～ 2019年11月
② ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおける運用保守体制の構築	70	2016年12月～ 2019年11月
③ ヘルスケア事業の既存プロジェクトにおける販売体制の構築	50	2016年12月～ 2019年11月
④ 新規研究開発投資	300	2016年12月～ 2019年11月
⑤ ヘルスケア事業の展開を加速させるための協業先の発掘及び資本参加を含む提携・M&A	—	—
⑥ <u>本社債の償還資金</u>	<u>1,250</u>	<u>2019年11月</u>
⑦ <u>人的投資、システム開発など全事業に対する成長投資</u>	<u>425</u>	<u>2019年12月～ 2020年11月</u>
合計	2,475	

以上